

<p>第一課 一月四日 わたしは彼らのそむきをいやし、喜んでこれを愛する。わたしの怒りは彼らを離れ去ったからである。 ホセア 一四ノ四 口語訳</p>	<p>第八課 二月二二日 これらのことをあなたがたに話したのは、わたしにあつて平安を得るためである。あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている。 ヨハネ 一六ノ三三 口語訳</p>
<p>第二課 一月一日 イエスは彼に答えて言われた、「もしだれでもわたしを愛するならば、わたしの言葉を守るであらう。そして、わたしの父はその人を愛し、また、わたしたちはその人のところに行つて、その人と一緒に住むであらう」。 ヨハネ 一四ノ二三 口語訳</p>	<p>第九課 三月一日 わたしは恨みをおく、おまえと女とのあいだに、おまえのすえと女のすえとの間に。彼はおまえのかしらを砕き、おまえは彼のかかとを砕くであらう。 創世記 三ノ一五 口語訳</p>
<p>第三課 一月八日 あなたの神、主はあなたのうちにいまし、勇士であつて、勝利を与えられる。彼はあなたのために喜び樂しみ、その愛によつてあなたを新(あらた)にし、祭の日のようにあなたのために喜び呼ばられる。 ゼバニヤ 三ノ一七 口語訳</p>	<p>第一〇課 三月八日 罪を犯す者は、悪魔から出た者である。悪魔は初めから罪を犯しているからである。神の子が現れたのは、悪魔のわざを滅ぼしてしまふためである。 Iヨハネ 三ノ八 口語訳</p>
<p>第四課 一月二五日 女がその乳のみ子を忘れて、その腹の子を、あわれまないようなことがあつるか。たとい彼らが忘れることがあつても、わたしは、あなたを忘れることはない。 イザヤ 四九ノ一五 口語訳</p>	<p>第一一課 三月一五日 そこでピラトはイエスに言った、「それでは、あなたは王なのだ」。イエスは答へられた、「あなたの言うとおり、わたしは王である。わたしは真理についてあかしをするために生れ、また、そのためにこの世にきたのである。だれでも真理につく者は、わたしの声に耳を傾ける」。 ヨハネ 一八ノ三七 口語訳</p>
<p>第五課 二月一日 しかし神はあわれみに富まれるので、彼らの不義をゆるして滅ぼさず、しばしばその怒りをおさえて、その憤りをことごとくふり起されなかつた。 詩篇 七八ノ三八 口語訳</p>	<p>第一二課 三月二二日 「神を愛している」と言いながら兄弟を憎む者は、偽り者である。現に見ている兄弟を愛さない者は、目に見えない神を愛することはできない。 Iヨハネ 四ノ二〇 口語訳</p>
<p>第六課 二月八日 誇る者はこれを誇(ほこり)とせよ。すなわち、さとくあつて、わたしを知っていること、わたしが主であつて、地に、いつくしみと公平と正義を行つている者であることを知ることがそれである。わたしはこれらの事を喜ぶと、主は言われる。 エレミヤ 九ノ二四 口語訳</p>	<p>第一三課 三月二九日 互に愛し合うことの外は、何人にも借りがあつてはならない。人を愛する者は、律法を全うするのである。 ローマ 一三ノ八 口語訳</p>
<p>第七課 二月一五日 人の目から涙を全くぬぐいとつて下さる。もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。先のものが、すでに過ぎ去つたからである。 黙示録 二二ノ四 口語訳</p>	